石川県難病医療提供体制整備事業　令和８年度第１回

石川なんびょう診療連携室ランプ研修会

『ＡＬＳ探求！』

令和6年11月から、「なんびょう診療連携室ランプ」では、在宅難病患者一時入院事業等を運営してまいりました。この事業を利用される方には筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者さんが多く、今後も利用が見込まれています。

そこで、ALSについての理解を深めるとともに、療養生活を送るALS患者さんの暮らしを身近に感じていただくための研修会を企画いたしました。ぜひご参加ください。

※「在宅難病患者一時入院事業」とは、在宅で療養し、人工呼吸器等を装着している難病患者さんを介護する方が、休息（レスパイト）を取りたいときや、病気・けが等により介護ができないとき、また災害により自宅からの避難が必要となったときなどに、入院先の確保が困難な場合でも患者さんが一時的に入院できるよう支援する制度です。

開催日　**令和８年 9月27日（日）9：45～16：00（受付9：30～）**

※後日オンデマンド配信を予定しています

場　所　**国立病院機構医王病院　大会議室**（金沢市岩出町ニ73-1）

対象者　在宅難病患者一時入院事業の協力医療機関スタッフ、難病患者への支援にかかわるスタッフ等関心のある方

参加費　無　料

申込締切　**令和８年 9月20日（日）**

【午前の部】

9:45～ 9:50	開会のあいさつ	健康福祉部次長兼健康推進課長 相川 広一
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～10:40	**「ALS～疾患の理解～」**	医王病院　名誉院長 駒井 清暢
10:50～11:20	**「ALSとともに生きる日常を支える看護」**	医王病院　難病認定看護師 能登 有紀子
11:25～12:05	**「ALSのリハビリ～福祉用具の工夫、気持ちを伝えるコミュニケーション支援～」**	医王病院　作業療法士 堂前 紗季子
12:10～12:50	**「私と夫の日常」**	日本ALS協会石川県支部　支部長 萩 志津子

【午後の部】

13:30～13:50	**「療養を支える福祉制度」**	医王病院　ソーシャルワーカー 小田 輝実
14:00～15:50	**演習** □「動けない」という体験　□ポジショニングの工夫 □コミュニケーション方法(文字盤、意思伝達装置を使ってみる。スイッチを使いこなす) □呼吸のしづらさを体験する □人生会議「もしばな」	
15:50～16:00	閉会	

※オンデマンド配信は講義部分のみになります

ALSの診療、ケアに精通した医療スタッフによる、ALSの理解が深まる講義と、ケア、コミュニケーション方法等の体験を通して学べる演習を予定しています。

【申し込み】

QRコードにて申し込みください

申込締切：令和８年9月20日（日）

【問い合わせ】

金沢市岩出町ニ73-1　国立病院機構医王病院内
石川なんびょう診療連携室「ランプ」 担当：小田、中本
TEL：076-258-1180（病院代表）　FAX：076-258-6739
Mail：303lamp.ishikawa@mail.hosp.go.jp

主催：石川県・石川なんびょう診療連携室「ランプ」　協力：日本ALS協会石川県支部